

# Ama Site Park



高槻市 都市創造部 安満遺跡公園整備室  
〒569-8501 大阪府高槻市桃園町2番1号

TEL 072-674-7393  
FAX 072-674-3125

Ver. 2019.1月

日本の始まり、高槻に。



2019. 3 open



・このパンフレットは、安満遺跡公園をわかりやすく紹介したもので、写真やバースなどはあくまでイメージです。また内容も変更される場合があります。

Takatsuki City



イメージ

## 01 街なかの贅沢な緑空間

高槻の駅チカに弥生時代の遺跡が眠る貴重な空間。

この場所は、昭和3年に京都大学の附属農場が開設され、約90年間にわたり農学研究が行われてきました。

高槻市は、京大農場の跡地とその北側の空間を、歴史資産である『史跡安満遺跡』を活かした緑豊かな公園として整備しています。(面積約22ヘクタール:甲子園球場5個分)

高槻のセントラルパークともいえる広大な緑空間。

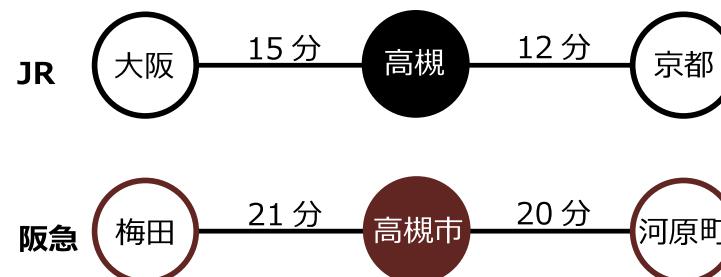
この場所は新たな時代をつくる緑のオープンスペースとして生まれ変わります。  
みなさんのライフスタイルにあわせてお楽しみください。

## 02 大阪と京都のド真ん中

高槻市は大阪と京都のちょうどド真ん中。

JRと阪急電車が通り、公園へ遊びにいくにもアクセスがよく便利です。

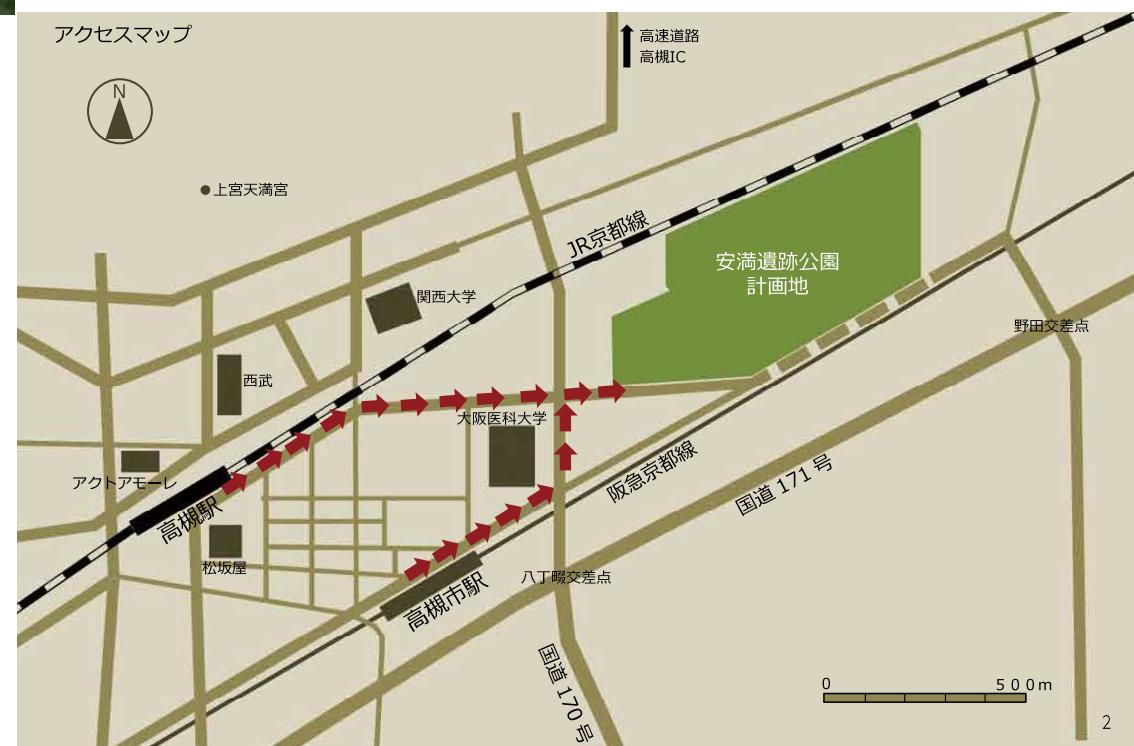
また、高速道路の高槻ICからもアクセスできます。



※JRは新快速、阪急は特急利用時の最速。(2018.11現在)

■阪急高槻市駅から 徒歩 10分

■JR高槻駅から 徒歩 13分



0 500m



### — 安満遺跡公園の理念 —

**都心にある  
史跡安満遺跡と京大農場跡地の  
歴史・環境資産を活かし**

**豊かな市民生活の発展と  
新たな市民文化醸成の拠点として**

**高槻市のシンボルとなる  
市民共有の公園を  
市民とともに育てつづける**

## ③ 現代から弥生時代へタイムスリップ<sup>°</sup>

都市の中にある広大な緑の空間。

駅からアクセスすると街の中から徐々に公園の空間に入っていきます。

奥へ行けば行くほど、現代のまちから歴史をさかのぼり、奥には弥生時代に思いをはせる  
広がりのある空間がみなさんをお待ちしています。

### ハーフメイドの公園

この公園は、あえてつくり込まない、ハーフメイドの公園として整備しています。  
時代やニーズにあわせて変化し、成長する公園づくりに取り組んでいます。

## 04 国宝級の史跡安満遺跡

安満遺跡は、約2500年前の弥生時代の環濠集落跡を含む、約72万m<sup>2</sup>に及ぶ集落遺跡です。弥生時代の「クニ」の移り変わりを明らかにすることができる大変重要な大規模遺跡で、平成5年に国の史跡に指定されました。(平成23年に追加指定)居住域・生産域・墓域の3つの要素がコンパクトにまとまっており、弥生時代の暮らしぶりをたどることができます。



弥生時代前期の水田と環濠集落のイメージ(早川和子画)

### 高槻市民第1号が誕生!?

稲作の技術を携えた弥生時代のフロンティア（開拓者）たちが北部九州から到来し、近畿地方でいち早くこの地にムラを拓きました。

狩猟採集民である縄文人は海山の幸に依存して暮らしていましたが、農耕民である弥生人は、力を合わせて水田を拓き、ムラを広げ、定住生活を営んで世代を重ねました。

ということは・・・高槻に定住した市民第1号といえるかもしれません。



安満ムラの初夏(早川和子画)

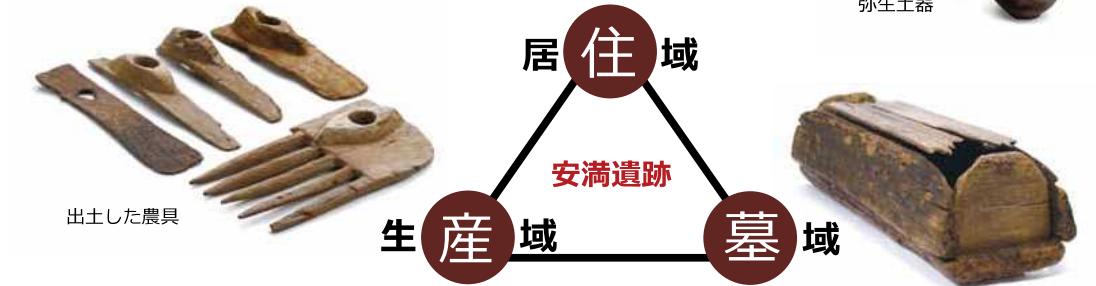
### 弥生人の一生がここに

弥生人は、地形を巧みに利用し、小高い乾いたところに住居を建て環濠をめぐらせた『居住域』を定め、低湿地を『生産域』として水田を営み、やや離れたところに『墓域』を設けたことが明らかになっています。この3つの要素がそろって見つかっているのは、全国でもここ安満遺跡だけ。ここには弥生人の一生が凝縮されています。

ぜひ歴史のロマンをご堪能ください。



弥生土器



弥生時代前期（紀元前5世紀～紀元前3世紀ごろ）の安満遺跡の広がり

弥生人の木棺



石の矢じりなど



出土した稻穀



弥生人の足あと



弥生時代前期の小区画水田跡

# 公園内へGo!

メインエントランスから園内に入ると、左手にパークセンターと全天候型「子どもの遊び施設」の複合施設があり、施設の前面には広い人工芝や屋根付き広場があります。このエントランス広場では、利用者の憩いの場やイベントの開催など、さまざまな活用が想定されます。



公園のメインエントランス



パークセンター + 全天候型「子どもの遊び施設」



## 交流・休憩スペース

エントランスホールには、公園のインフォメーションや利用者が交流・休憩できるスペースをご用意しています。

## ⑤公園の拠点になる パークセンター

パークセンターでは、市民活動によるさまざまな体験プログラムが実施され、また、貸室としても利用できます。子どもから大人までぜひお楽しみください。

### 工作・調理室

モノづくりをする工作体験や食材を使った料理教室など、楽しみながら体験できます。



### 多目的スタジオ

ヨガやダンス、体操など、アクティブな部屋として利用できます。



### 多目的室

セミナー、講演会、会議室などに利用できます。緑を眺めながら、新たなアイデアが生まれるかも。



### ランニングステーション

公園でジョギングした後は、シャワールームでスッキリ！



06

## 魅力的な店舗！

### 子どもの遊び施設 【株】ボーネルンド】

思い切りからだを動かしながら、自然遊びや表現遊びが楽しめる、屋内外一体型のあそび場「プレイヴィル」。

木製遊具や自然素材を使って遊べる屋外ゾーンと、お絵かきやブロック、ままごとの道具が揃い、週替わりのワークショップも体験できる室内ゾーンで、雨の日も家族で1日中お楽しみいただけます。

(同種の規模では関西最大級!)

**2019年3月 OPEN**



### レストラン&カフェ 【株】パリニバービ】

メインエントランス付近には、ランチからカフェ、ディナーまでオールディユースのトラットリア「SUNDAY'S BAKE 569」を出店。薪窯で焼き上げるナポリピッツアに、自家菜園で採れたハーブなどを使ったメニューも提供。

店前に設置のキッチンカーからは公園でも楽しめるテイクアウトメニューも。

**2019年3月 OPEN**



### レストラン 【株】パリニバービ】

モダンな旧京大農場本館を活かした、ファミリーにも嬉しいレストラン。

健康的な食生活とは?

しっかり大地の味が濃い野菜や良質なお肉をたっぷり美味しく、スープや炭焼で頂く新しいコンセプトのレストラン。

只今、テーマ毎に選べる"食べるスープ"を試作中!

**2021年 OPEN**



### ペットサービスショップ

【株】AsoboLabo】

ペット文化の発信・拠点の場所として、ペットのトリミング、ドッグラン、マナーアップのきっかけになる「犬の幼稚園」、ペットフードやグッズの販売を提供します。

**2021年 OPEN**



### 体験型キャンプカフェ

【株】グローウィング】

災害時にも役立つアウトドアの道具を使って、キャンプ料理や飲み物を提供します。

時割り・焚き火・火起こしなどの楽しめる体験もあります。

**2021年 OPEN**



07

## 民間のノウハウを活かした公園運営

公園全体を管理運営する、「安満遺跡公園パートナーズ」が広大な緑空間を使って、民間のノウハウやアイデアを活かした魅力的なイベントやプログラムを提供します。

※安満遺跡公園パートナーズ

西武造園(株)、(株)ワールドインテック、  
(株)地域環境計画の3社で構成された団体



安満遺跡公園パートナーズが設置する  
屋根付きテラスやキッチンカー

※提案時の内容であり、今後変更される場合があります。10

08

## レトロな建物を活かした 新たな歴史拠点

安満遺跡は、京都大学附属農場の開設工事で発見されて以来約90年間、農場が存在してきたことで宅地開発をまぬがれ、地下の遺構が良好に保存されてきました。

また、偶然にも弥生時代の居住域に農場建物群が設けられており、時代を超えて土地利用が引き継がれています。

このような、「弥生の居住域」と「近代建物群」との歴史的な重層性は、安満遺跡のオリジナリティ（個性）の一つです。

今後、昭和初期の木造建築物をリノベーションし、魅力的な歴史スペースとして新たな息吹を与えます。

### モダンな旧農場本館

昭和5年に建設された木造2階建てのモダンな建物。

2階は柱や桁を露出させたハーフティンバーという中欧や北欧に見られる建築様式が用いられ、白壁・赤屋根と相まって印象的な景観を演出しています。

この本館と別館は、大阪府の近代化遺産に選ばれています。



旧農場本館

### 歴史拠点施設 配置図



### 歴史の展示スペース

安満遺跡で発掘された貴重な出土品を含む発掘成果を展示します。



### 歴史の体験スペース

まがたま 勾玉づくりや土器づくり、火おこし体験など、歴史を感じられる体験を予定しています。その他さまざまな利活用も。

※VR: バーチャル・リアリティ (仮想現実)

※今後具体的に検討する予定です。



※今後の設計により、変更になる場合があります。



パークヨガ（公園計画地）

## あまんど 市民活動組織「安満人倶楽部」が始動！

2014年度から市民メンバーが参画した市民活動プロジェクトを立ち上げ、2017年4月からは、市民メンバーで組織された「安満人倶楽部」が発足されました。各テーマに分かれて、様々な活動にチャレンジしています。歴史・防災・自然・プレーパーク・健康・広報・古代米・ペット・マルシェ…。夢は広がります…



水消火器体験



どんぐりの森づくり



火おこし体験



古代米づくり



プレーパーク(子どもの冒険遊び)



泥んこ遊び



ハロウィンクリーンキャンペーン



広報活動

## 09 市民とともに 育てつづける公園

高槻市のシンボルになる公園。

この市民共有の公園を「市民とともに育てつづける」をコンセプトに、公園で活動したい市民メンバーを募集し、現在、様々な分野で活動が始まっています。安満遺跡公園は、市民のみなさんによる多彩なイベントやプログラムが展開されることを期待しています！



### 公園の魅力アップを考える場に

この公園がより進化するために、来園者に楽しんでいただくための仕組みを考えています。公園の魅力アップを考える場として、関係者が集まる『プラットフォーム』を今後設置していく予定です。

## Charm・Point

# 10 公園の未来予想図

安満遺跡公園は広大な緑のオープンスペースです。  
みんなで、この都市公園を使いこなしていただきたい  
と思っています。  
ここでは、決まったものではありませんが、公園活用の  
未来予想図を描いてみました。



発掘体験



古代米の収穫祭



冒険遊び (プレーパーク)



昔遊び



防災キャンプ



わくわくする遊具



市内のイベント開催



ピザ作り体験



ノルディックウォーキング



マルシェ



グルメの大型イベント



セグウェイ体験

WAKUWAKU・DOKIDOKI・IKIIKI・MOGUMOGU・WAKUWAKU・DOKIDOKI・IKIIKI・



パークライブラリー



クラシックカーの展示



せせらぎで水遊び



大道芸のパフォーマンス



バームクーヘン作り



手作り雑貨販売



熱気球体験



弥生の婚活イベント



パークウェディング



仮設ウォーターパーク



キャンドルナイト



仮装パーティー

まだまだ可能性は広がります・・・

※これはイメージです。

11

## この場所は新たな時代へ

2019年3月  
(一次開園)



現代

90年前  
(京都大学附属農場開設)



2500年前  
(弥生時代)



2021年  
(全面開園)

※開園時期は予定です。

### 夜のライトアップ

ケヤキ並木



環濠



南エントランス



※これはイメージです